

# 吹連いばらき

発行所 茨城県取手山王1000  
聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校内  
茨城県吹奏楽連盟  
電話 0297-63-5120  
http://www.iba-sui.jp  
発行人 表川名孝夫  
代山三印刷株式会社



東日本吹奏楽大会(ひたちなか市立勝田第三中学校)

石川・金沢歌劇座



## 創立六十周年を迎えて

理事長 川名孝夫

本県吹連は、ここ数年来多くの会員の皆様のご理解とご協力によりまして組織・運営が確立し、連盟活動において大きな成果を上げ、諸事業もますます充実してまいりました。

令和2年度には連盟創立六十周年を迎えることとなりますが、ここに至る永い歴史と伝統を基盤として、さらには充実した組織と活動を維持するとともに、令和新時代を迎えて、吹奏楽の在り方のビジョンをどう描くかを模索していくべき大事な年となるであります。

現在、連盟加盟団体数は400強を有する音楽組織ですが、様々な制約を抱え厳しい環境のなか、加盟団体の皆様の熱意と役員の方々の献身的なご尽力により、音楽文化の担い手として今日に至つておりることは、誠に素晴らしいことです。

その加盟団体数も2004年をピークに減少傾向にありますが、この大きな組織を運営するということは、時どき

して否定してしまう感情が沸き起ることもあります。しかしそれを乗り越えて今があり、先人たちが培ってきた思い、その過程を見つめ直し、会員皆様とともに連盟諸事業を推進していきたいものです。さて令和元年度は、気候変動の影響を大きく受けながらも、全日本、東日本に通じるコンクールアンサンブルコンテスト、マーチングコンテスト等の大会で好成績を収められました。また、国の催事「いきいき茨城ゆめ国体」閉会式の式典音楽では、連盟から大洗高等学校と常総学院高等学校が務め上げ、見事にその重責を果たされ、大きく貢献されたことに感謝と敬意を表します。

今年は新型コロナウイルスの感染拡大により、各加盟団体の吹奏楽活動に前例のない多大な影響を受けています。吹奏楽を通して音楽文化を更に発展させるため、新たなステップに向けて会員の皆様のご協力を重ねてお願い申し上げます。

# 創立60周年記念事業について

# 60周年を迎えるにあたつて

実行委員長  
廣瀬佳久

茨城県吹奏楽連盟は、本年度創立60周年の節目を迎えることとなりました。

創立60周年の歩みの中には、昭和36年の結成以来、多くの皆様の並々ならぬ熱意と献身的なご尽力、そのご薰陶を受け吹奏楽の楽しさや感動を共有して歩んできた数多くの吹奏楽の仲間たちがいたことを忘れてはならないと思います。それらすべての方々に改めて深い敬意と感謝の意を表します。

本連盟は、少子高齢化の中につても加盟団体数、400を超えて、その事業もコンクールやアンサンブルコンテスト、マーチングコンテストや講習会、東関東吹連や様々な団体の主催事業への共催等、意欲的な活動を通して本県音楽界に多大なる役割を果たしてきたと自負しております。

彰、吹奏楽連盟の発展に寄与した方への表彰を中心とした式典を行います。

さらに、本連盟を支えていただいている茨城県関係者、県内音楽関係団体、東関東吹奏楽連盟、音楽関連施設・業者様をご来賓にお招きした記念のレセプションを行います。

記念演奏会は、つくば市のノバホールを会場に、ベルーベンの第九交響曲、各地区の編成バンド、大洗高校ブルーホークスによるマーチングを中心とする演奏会を行います。

に次の10年の一歩とすべく、次の柱を中心に記念事業を進めいくこととなりました。

①記念式典の実施

②記念演奏会の開催

③記念誌の発行

記念式典では、50周年から10年間の中で、全国大会およびそれに準じた大会への出場を果たした指導者・指導経験10年以上の指導者への表

県西地区では、ディレクターーズバンドを中心に結成し、福田昌範先生の指揮のもと「復興」「ギャロップ」を演奏する予定です。

県北地区では、中高生を中心選抜バンドを結成し、能坂義則先生の指揮のもと「アルメニアンドンスパート」「ボップス一曲」を演奏する予定です。

中央地区では、茨城高・大成女子高・水戸女子高の生徒で合同バンドを結成し、清水大輔先生への委嘱作品を初演する予定です。

県東地区では、中学生と高校生を中心に結成し、佐藤博アーティストの指揮のもと、「シルビア」「銀河鉄道の999」を演奏する予定です。

第九の演奏には、県内各地域からの募集によって編成する約240名の特設合唱団と常総学院高等学校吹奏楽部による演奏が行われます。合唱練習は各地区ごとに行われ、12月には合同練習が行われる予定です。

これらの事業を多くの皆さんの手で進めるることは、過去の10年と今、そしてこれから10年をつなぐ60周年記念事業の意義につながっていくことだと思います。どうか皆さんの力を結集し、茨城県吹奏楽連盟60周年とベルベン生誕250周年のメモリアルイヤーをともに歩んでいきましょう。

記念演奏会は、これから  
らの吹奏楽連盟の10年  
にとつて大きな指針に  
なると期待しています  
記念誌発行では、多  
くの執筆者の皆様によ  
る寄稿、コンクール等  
の記録を掲載し、50周  
年からの10年間を振り  
返る貴重な一冊となる  
予定です。

60周年記念演奏会

地区等	演 奏 者	指 挥 者	内 容
県 東 地 区	中学生・高校生選抜バンド	佐藤 博 先生	「シルビア」「銀河鉄道999」
県 南 地 区	ディレクターズバンド	鈴木 英史 先生	「スウェアリンジエン作品」「ポップス曲」
県 西 地 区	ディレクターズバンド	福田 昌範 先生	「復興」「ギャロップ」
県 北 地 区	中学生・高校生選抜バンド	熊坂 義則 先生	「アルメニアンダンスパート1」「ポップス曲」
中 央 地 区	合同バンド（大成女子高・茨城高・水戸女子高）	未定	清水大輔先生委嘱作品（初演）
マーチング	大洗高校ブルーホークス	未定	ステージドリル
特 別 演 奏	常総学院高吹奏楽部 合唱：吹奏楽連盟特別合唱団	本岡 智夫 先生	ベートーベン作曲交響曲第9番合唱付きより 第4楽章

# 式典当日のご案内

日時：2020年12月27日(日)

## 日程及び場所

事業内容	時間	場所
記念式典 記念演奏会	13:00 ~ 16:30	ノバホール
レセプション	17:00 ~ 19:30	ホテル日航つくば 「ジュピター」

## 事業のご案内

### 東関東吹奏楽連盟

#### 東関東特別指導者研修会 (第51回日本吹奏楽指導者クリニック)

会 場：アクトシティ浜松(静岡県浜松市)  
期 日：2020年5月15日(金)～17日(日)

東関東吹奏楽連盟からの研修費補助が三回目までの方に限られます。締め切りは4月28日(火)16時必着で東関東吹奏楽連盟事務局へメールで提出してください。

※申込書は、東関東吹連ホームページよりダウンロードしてください。

#### 東関東バンドセッション選抜吹奏楽大会

会場：ひたちなか市文化会館  
期日：2020年6月13日(土), 14日(日)

### 茨城県吹奏楽連盟

#### 第8回 輝け音彦・音女たち！ 吹奏楽コンサート

茨城放送が茨城県の吹奏楽を応援するために、茨城県吹奏楽連盟と共に企画・実施しているコンサートです。吹奏楽の多様な演奏スタイルと魅力を、多くの人たちに知ってもらいたい、楽しんでもらうことがねらいです。今回は東関東バンドセッションと同時開催となります。

会場：ひたちなか市文化会館  
期日：2020年6月13日(土)  
主催：I B S 茨城放送  
茨城県吹奏楽連盟  
朝日新聞水戸総局

## 特色ある取り組み

### 中央地区の特別事業について

中央地区実行委員長

船山 貴司

中央地区はコンクール等における事業収入が安定していた時期があり、特別事業の積立金を還元する形で使うべきであるとのことで考えておりました。そこで思いついたのがプロフェッショナルの吹奏楽団を招聘することです。

茨城県内において一流の演奏を聴く機会は少なく、県外に演奏会に出向く際は交通費等の負担があります。児童・生徒が身近に一流の演奏を聴けるようにしたい、そしてコンクール会場である県民文化センター（現ザ・ヒロサワ・シティ会館）でプロの演奏する課題曲を聴いてみたい、という児童・生徒の願いから、この特別事業について地区全体で検討を重ねていきました。そして2017年4月に「東京佼成ウイングオーケストラ水戸公演」を実現することができました。

公開開催なあたり、チケットの有料化は理事会でもか

ストラを交互に招聘したいと考えております。

### 吹奏楽合同演奏会

県西地区実行委員長

山田 賢哉

なり意見が分かれる所でした。が、ただ単に特別事業積立金の還元事業として行うのではなく、将来的にチケット収入が安定した収入源となる様に価格を設定し、プロの吹奏楽団の招聘も連盟の年間事業に組み入れる方向で考えていくことになりました。入场料のかかる演奏会にお客様は集まるのか、不安も抱えながら演奏会に向けて準備を進めていました。結果は、チケット完売で満員御礼となり、コンクール課題曲全曲や本県出身のクラリネット奏者の太田友香さんによるソロ演奏など充実したプログラムで、最高の演奏を聴くことができました。良い音楽を生で聴くことは、必ず楽器演奏の上達そして向上心を高めることになります。4月の年度始めで慌ただしい時期での開催ではありました。が、よい演奏会を聴くことがでけられました。また、当時の実行委員長、故鈴木勉先生によるものです。

この文は、バンドジャーナル2003年8月号に掲載された、当時の実行委員長、故鈴木勉先生によるものです。現在、吹奏楽部の活動において、合同練習や合同コンサートなど、他校、他バンドとの交流をされている学校は多いと思います。しかし、企画した当時は、定期演奏会を行っている学校も少なく、まことに、その質は向上されていきました。各校のステージはいつも楽しく、中学生のパワーに圧倒されまくりです！選抜バンド「宝島」、全員合奏「ヤングマン」は、この演奏会の十八番となっています。

また、「ホンモノ」に触れさせたいという願いから、茨城を代表するバンドやプロの管打楽器プレイヤーをゲストにお呼びし、その素晴らしい演奏を聴かせていただくとともに、一緒に演奏をさせていただいている。その一部を紹介すると、常総学院高等学校、古河シティウインドオーケストラ、関城吹奏楽団、田エリックミヤシロ氏、中川英二郎氏、横濱音泉俱楽部、ヴィヴィッドプラスアンサンブル、こばんだワインズ、などなど。ホンモノの素晴らしい演奏、そして一緒に演奏した思い出は、当時の中学生だった彼ら彼女たちの心に残っていることでしょう。

今年度、この合同演奏会は20回目を迎えます。6月7日に結城市民文化センター「アクロス」で開催いたしますので、皆様、ぜひお越しください。一緒に楽しい吹奏楽三昧の一日を過ごしましょう！

「吹奏楽バンザイ！」



**挑戦しています！**

東海村立村松小学校

鶴志田 洋介

標を掲げました。私は、顧問として児童たちの目標を一緒にかなえたいと強く思いました。そこで、コンクールまでの長い練習期間で児童たちが音楽と向き合うことができるように、音楽的に、文化的に内容の濃い曲を選びたいなと思いました。そして、選んだ曲は、ムソルグスキイ作曲の「組曲・展览会の絵」です。コンクールに出場する24名の小編成の吹奏楽で、大編成のオーケストラの名曲を演奏するのは、とても難しいことだと分かっていました。それでも挑戦したのは、コンクールを通して、またこの曲を通して児童たちに学んでほしいことがたくさんあったからです。まずは、「音」です。「良い音楽は良い音からしか生まれない」これを実現するために、児童たちは良い音」を出すためにひたむきに楽器と向き合いました。基礎練習はもちろん、個人で練習する

ときも倍音があるいい音で演奏することを心がけました。「良い音会の絵は演奏できない。」この思  
いが、練習を重ねていく中で、児童たちに浸透していきました。もちろん良い音だけではなく、良い音  
から生まれる和声やそこから生まれるフレーズ、作曲者の意図を表現しました。時には、投げ出  
たくなるようなこともたくさんありました。しかし、一緒に音楽をする仲間や応援してくれる保護者に支  
えられながらコンクールを迎えることができました。結果は、東関東大会銀賞。目標としていた「日本一」にはな  
れませんでしたが、この夏のコンクールを通して得たことは、村松小学校吹奏楽部にとってかけがえ  
のない財産になりました。

振り返る間もなく、今年度が  
もうとしています。毎日の練習で、  
挑戦で、「どうしたら生徒に  
み、とにかく生徒と共に駆け  
てきた一年でした。

たいと思つています。  
さて、私が音楽に魅了されてから、ずっと考えていることがあります。それは、「音楽の魅力とはどこからやつてくるのか」ということです。本校の吹奏楽部では、「音楽で人の心を掴みたい」ということが生徒と目標に掲げるこの1つです。そのために、生徒とともに音楽の魅力を追い求め、日々練習を重ね、困難を乗り越えながらも、粘り強く挑戦していくたいと思います。

県立境高等学校

一方通行な種まきから

本校で顧問に就いて3年が経とうとしています。本当に様々な方のご指導ご支援があつてここまでやつてくることができました。感謝申し上げます。部活動は毎年試行錯誤の連続で、早めの準備をしたはすがコンクール曲を変更することになつたり、練習が思い通り進まなかつたり悪戦苦闘したこと日々も多々ありました。しかしながら思い返すと、一方通行な指導だつた部分も多くあつたと感じています。どんなに指導者が優れた指導法を学んできたとしても、結局疎通が大切なことに気づかされました。のような中生徒同士の意

生徒たちがミーティングの中で同じモチーフで集まるモチーフ練習を課題に挙げたことでした。モチーフ練習をしているときの生徒たちの雰囲気はとても活気に溢れ、モチーフ練習を終えてチェックをすると確実に進歩が見えました。生徒が自ら目的・課題意識をもつて、その改善に努める姿勢をもつとき、高校生としての真の力を發揮するのではないかと思います。

生徒が見たことのない音楽の世界を伝えるのが顧問の役割だと思います。自分自身も多くの中学生との出会いにより、それまで見たことのなかつたステージに立つことができました。誰かが種をまかなければ、何もないところに新たな花は咲きません。しかし、果たして生徒たちは今どんな花を咲かせたがっているのか?どんな咲かせ方をしようと思つているのか?顧問と生徒がお互いに目標をもつているとしても、どんな花をどのよう咲かせようとしているのかを日々言葉で交わし、お互いの想いを知ること抜きには成り立たないのだと感じています。

今は一方通行な種まきかもしれないまですが、生徒との意思疎通を大切にし、より多くのステージに立てられるようこれからも精進していきたいと思います。

# 吹奏楽コンクールを振り返つて

## 東関東大会

吹奏楽との関わりを通して

水戸市立第一中学校

三年 山口 莉央

私にとって、中学校生活三年間の中心は常に「吹奏楽」でした。何を考えるにも「吹奏楽」が最優先となり、そんな毎日は楽しく充実していました。水戸二中吹奏楽部の部長としての一年間は重くのしかかる重責よりも、音楽を愛する仲間とともに音楽づくりを過程が楽しく、生涯忘れるこのできないものになりました。

コンクールの予選から東日本大会までの練習はもちろんのこと、学校行事関係や地域のイベント等、たくさんの機会をいただき、充実した演奏活動をすることができました。しかし、今年になつて、活動が多くなつたにもかかわらず練習時間に制限があり今までのようによく練習できなくなりました。それでも、練習計画を事前に立て、今一番やるべきところはどこかを話し合い、曲を分割して丁寧に練習するという方法をとり、一日を大切に集中して練習に取

り組みました。音が出せない日は、それぞれのパートを歌つたり、スコアを見て研究したりと多方面から曲を掘り下げていきました。また、音作りのために曲の練習の前には必ず基礎練習を取り入れました。そして、迎えた10月12日の東日本合奏吹奏楽大会は台風19号の最中、石川県金沢歌劇座で行われました。結果は銀賞、目標の金賞には届かなかつたものの、東日本という頂点に立ち、自分たちのすべてをぶつけることができました。この大舞台に仲間とともにたどりつけた喜びと同時に支え続け応援してくださったたくさんの方々に感謝の気持ちで一杯です。本当に素晴らしい中学校三年間を締めくくることができました。貴重な体験をありがと

うございました。

## コンクールを振り返つて

茨城大学吹奏楽団

岩崎 未結

今年度、私たち茨城大学吹奏団にて「ゴーレッド金賞」というとても素晴らしい賞をいただきました。思わず舞台上で大喜びしました。表彰式は、春から作り上げて

きた私たちの演奏が会場の皆様に少しでも届いてくれたのかなと実感できた瞬間でした。

コンクールを振り返ると、樂しいことはもちろんあります

が、大変だったこともたくさんあります。夏休みは教育実習やインターンシップ等が始まっています。メンバーにとってこのコンクールが良い思い出になり、

今後の人生に活かせる経験になります。メンバーにとつてこのコ

ンクールを振り返ると、楽

り組みました。音が出せない日

は、それぞれのパートを歌つたり、スコアを見て研究したりと多方面から曲を掘り下げていきました。また、音作りのために曲の練習の前には必ず基礎練習を取り入れました。そして、迎えた10月12日の東日本合奏吹奏

楽大会は台風19号の最中、石川県金沢歌劇座で行われました。結果は銀賞、目標の金賞には届かなかつたものの、東日本とい

う頂点に立ち、自分たちのすべてをぶつけることができました。この大舞台に仲間とともにたどりつけた喜びと同時に支え続け応援してくださったたくさんの方々に感謝の気持ちで一杯です。本当に素晴らしい中学校三年間を締めくくることができました。貴重な体験をありがと

## 夢半ば

県立龍ヶ崎第一高等学校  
森田 理沙

おかげか、今年も1年次～4年次まで含まれる幅広いメンバーで最後まで音楽づくりに励むことができました。貴重な体験をありがと

うございました。

今年度私たちはコンクールに

向けて「ブレストレーニングと基礎合奏の改善」に力をいれ、継続してきました。最初は中々効果が出ず、県大会の結果をみせられましたが、メニユーを改善し粘り強く継続してきた結果、東関東では全員の基礎力や

周りと合わせる力がかなり向上しました。

私は、「良い賞をとるためにこ

ういう表現をする」のではなく

「この曲の良い所を聴かせるた

めにこういう表現をしたい、そ

のためにはこの技術が必要だ」という意識がとても大切だと思います。良い賞を取つた達成感だけでなく、良い音楽を作れたという達成感が一緒にについてきました。そこで、私が教員を目指したきっかけもコンクールでした。中学3年生の夏、前年度全國大会の次点という悔しい思いを経験し、満を持して臨んだ三度目の関東大会。結果は銀賞。泣き崩れた結果発表。努力は裏切れもあると学んだコンクール。帰りのバスで顧問の先生から頂いた言葉は、今でも教員としての心の支えとなっています。その言葉をきっかけに「私も先生になつて、吹奏楽で全国大会に行きたい!」と夢を抱いたまま高校の教員になることができました。しかし、初任校の部員は数名、コンクールどころか毎日生徒指導に明け暮れ、週末は部活ではなく家庭訪問。2校目でも吹奏楽に携わる機会がほとんど無いまま、教員としてはベテランの年齢になつてしましました。すっかり忘れていた夢を思い出させてくれたのが龍

保護者や文武両道の校風に支えられ、大好きな音楽に夢中になれる今の環境には本当に感謝です。まだまだ道半ばですが生徒と共に音楽を創り続けたいと思

います。

クールでしか得られない感情があるのは事実です。この2年間で生徒たちは本当に逞しく成長しました。そもそも、私が教員を目指したきっかけもコンクールでした。中学3年生の夏、前年度全國大会の次点という悔しい思いを経験し、満を持して臨んだ三度目の関東大会。結果は銀賞。泣き崩れた結果発表。努力は裏切れもあると学んだコンクール。帰りのバスで顧問の先生から頂いた言葉は、今でも教員としての心の支えとなっています。その言葉をきっかけに「私も先生になつて、吹奏楽で全国大会に行きたい!」と夢を抱いたまま高校の教員になることができました。しかし、初任校の部員は数名、コンクールどころか毎日生徒指導に明け暮れ、週末は部活ではなく家庭訪問。2校目でも吹奏楽に携わる機会がほとんど無いまま、教員としてはベテランの年齢になつてしましました。すっかり忘れていた夢を思い出させてくれたのが龍

保護者や文武両道の校風に支えられ、大好きな音楽に夢中になれる今の環境には本当に感謝です。まだまだ道半ばですが生徒と共に音楽を創り続けたいと思

## 茨城国体を終えて

常総学院高等学校

三年 大竹 悠斗

私たち吹奏楽部は、顧問の本國先生のご指導のもと、「才能より努力」をモットーに全力で部活動に取り組んでいます。全日本吹奏楽コンクールで金賞をとることを目標とし、また人間としても成長することを目指しています。



さて、昨年は例年に比べ、忙しい一年になりました。それは、「いきいき茨城ゆめ国体 第74回国民体育大会」にて演奏する式典音楽隊に、選ばれたためです。これは大変光栄なことであり、依頼されたことについて先生から話を聞いていっぱいでした。しかし、その後、私たちは衝撃の事実を知りました。それは、式典音楽が全部で20曲演奏をするという

事でした。しかしそれを聞いた私は、コンクールとの両立が出来るか、とても不安な気持ちになりました。しかし私は、練習を重ね、茨城県警察音楽隊の皆さんとの初めての合奏も無事終わり、ついに開会式当日を迎え

ました。開会式はほぼ満席で、とてもわくわくしました。競技場で演奏するという事で、少し野球応援を思い出すような気持ちにもなりました。そして本番が始まりました。開会式のプログラムは、私たちのファンファーレなどを含めに進んでいきました。バンド間でずれないように、指揮をしつかりと見ながら、楽しんで演奏することが出来ました。開会式はあつという間に終わり、達成感でいっぱいでした。数日後閉会式を行いました。その後に予定された障がい者スポーツ大会は、台風の影響で中止になりとても残念な気持ちでいっぱいでした。私たちは楽譜が配られてから本番が終わるまで、とても貴重な体験をすることが出来ました。この経験を忘れず、また茨城県代表として選ばれた誇りを胸に今後に生かしていきたいと思います。

## 「第74回国民体育大会に参加して」

茨城県立大洗高等学校

マーチングバンド部

三年 水谷 悠人

松運動公園にて開催されましたが、陸上競技場で式典前演合開会式にて式典前演技と選手先導パレードを務めさせていただきました。式典前演技では、茨城県の空や大地、海をテーマに演奏演技させていただきました。日々の練習の成果もあり、本番では私たちの住む茨城県を壮大に表現することができます。

また選手先導パレードでは、各県の選手の皆様を迎えるため一人一人が華やか堂々と先導することを胸にパレードしました。2万2千人の歓声に、心が躍ったことが心に残っています。

天皇皇后両陛下並びに大勢の観客の皆様の前で演奏演技



# 事業部・部会の活動

## コンクール事業部

熊坂 義則

令和元年度のコンクールでは「小学校の部」から「小学生の部」へと参加部門の実施規定が改定されました。今回は全国团体が単独で出場しましたが、これからは合同バンドでの出場も増えてくるように思います。

同様に、中学校の部門も、将来的には中学生の部として開催し、合同バンドで、支部大会や全日本大会に出場できるようにしていきたいと思います。

また、地区大会から始めている現在のコンクールの在り方についても、課題は沢山あります。皆様のご意見を取り入れながら再検討し、よりよい運営を目指していきます。

## アンサンブルコンテスト事業部

山田 賢哉

平成7年に始まり四半世紀、この演奏会は、様々なホールでの演奏を体験することや、新たなリーダーを育成することも目的の一つとしてきました。今回運営を担当した本田委員長は、650グループという多くの参加をいただき、大会では、素晴らしい演奏が会場いっぱいに響き渡りました。

小学生、大学、職場・一般各部門はひたちなか市文化会館小ホールで開催いたしました。特

数が少なく、ご来場の皆様に譲り合つていただく等の配慮により大会がスムーズに運営できました。ご協力に感謝申し上げます。

今後よりより大会運営のため、各団体の皆様の忌憚のないご意見をアンサンブル事業部員までお寄せください。

## 大学・職場・一般事業部

西田 宗昭

11月10日、第23回市民バンドフェスティバルは、一般バンド13団体の約150名が取手市民会館に集結し、「時代」をテーマに合同や単独の形態で演奏しました。フェスティバルの最後は出場団体選抜メンバー62名による大合同バンドで締めくくりとなりました。

平成7年に始まり四半世紀、この演奏会は、様々なホールでの演奏を体験することや、新たなリーダーを育成することも目的の一つとしてきました。今回運営を担当した本田委員長は、650グループという多くの参加をいただき、大会では、素晴らしい演奏が会場いっぱいに響き渡りました。

平成7年に始まり四半世紀、この演奏会は、様々なホールでの演奏を体験することや、新たなリーダーを育成することも目的の一つとしてきました。今回運営を担当した本田委員長は、650グループという多くの参加をいただき、大会では、素晴らしい演奏が会場いっぱいに響き渡りました。

## 審査部会

審査部会  
武藤 隆行

毎年行われ、県内大学の伝統行事として定着しつつあります。開催方法については今後検討してまいります。

審査部会では、審査結果の検討と次年度の審査員招聘の検討、交渉を行っています。ここ数年、近県でも審査員の交渉時期を早めしており、本県でも交渉時期をできるだけ早めて対応しています。令和2年度の各大会の審査員についても、四月に加盟団体に配布する大会参加要項、ならびにホームページにて審査員を公表できる予定となつております。

審査員の招聘については、地区大会や他県での審査について情報を取り入れ、慎重に進めております。審査員の固定化は審査の公平性とも関わりますので、今後も課題として取り組んでまいります。

## マーチング事業部

松崎 佳介

令和元年度も会員の皆様をはじめとする多くの方のご協力により、すべての事業を無事終了することができました。

講習会は5月19日(土)県立洗高等学校を会場に、百二十九名の参加を得て、マーチングコンクール・マーチングフェスティバル・アンサンブルコンテストにおいて、より公平かつ円滑な審査が実施されるよう、今後も努力してまいります。

マーチング事業部は、東関東大会に駒を進めるということが不可能になりました。Fが県吹連初参入となりました。大変喜ばしいことです。同時に今までのようにはほぼ全団体が東関東大会に駒を進めるということが不可能になりました。

令和2年度の課題は、このような団体の切磋琢磨が、より良い環境でなされるような大会作りです。参加規程・審査規定の見直しを行い、魅力的で、公平公正な大会運営を実現し、よりいつのマーチング活動振興を図つてまいりますので、皆様のご支援をお願いします。

## 財務部

内藤 良

令和元年度の財務状況に関し

県大会は8月18日(日)日立市池の川さくらアリーナにて、

853名の参加者と多くの来場者を得て開催しました。小学校バンドフェスティバルでは、水戸市立浜田小学校、石川小学校(朝日賞)、A部門では、ひたちなか市立勝田第二中学校、大島中学校(朝日賞)、B部門では、笠間市ジユニアマーチングバンドinfinity、桜川市立岩瀬西中学校、日立市立豊浦中学校がそれぞれ東関東大会へ推薦されました。今年度の大きな成果としては、出場団体の増加があげられます。多賀町の増加があげられます。多賀町が豊浦中、大成女子高が今年度初出場しました。また、制度改定により、笠間市ジユニアマーチングバンドinfinity(小学生B)が県吹連初参入となりました。大変喜ばしいことです。同時に今までのようにはほぼ全団体が東関東大会に駒を進めるということが不可能になりました。

令和2年度の課題は、このような団体の切磋琢磨が、より良い環境でなされるような大会作りです。参加規程・審査規定の見直しを行い、魅力的で、公平公正な大会運営を実現し、よりいつのマーチング活動振興を図つてまいりますので、皆様のご支援をお願いします。



# 大会の記録

※下線は代表団体

吹奏楽コンクール	▶第59回茨城県吹奏楽コンクール			
	地区大会	(県東) 7月28日(日) (県西) 7月27日(土), 28日(日) (中央) 7月27日(土), 28日(日)	鹿嶋勤労文化会館 結城市民文化センター ひたちなか市文化会館	(県南) 7月24日(水)~26日(金) (県北) 7月20日(土), 21日(日)
	県大会	8月8日(木)~12日(月)	ザ・ヒロサワ・シティ会館	牛久市中央生涯学習センター 常陸太田市民交流センター
	《小学生の部》	朝日賞 笠原	金賞 <u>高野, 村松, 白方, 三の丸, 千波, 笠原, 外野, 新莊, 常磐</u>	銀賞 佐野, 五台, 大谷, 前渡, 水海道, 酒門, 阿見, 大洗
	《中学校の部A部門》	朝日賞 大島	土浦三, 常北, 千波, 多賀, 東海, 大島, 大久保, 田彦, 友部	勝田一, 古河二, 佐野, 水戸四, 取手一, 磯原, 石岡, 古河一, 美浦, 東海南
	《中学校の部B部門》	朝日賞 水戸二	金砂郷, 千代川, 水戸二, 境一, 勝田三, 泉丘, 水戸一, 水海道, 八千代東, 下館南, 茨城	那珂四, 阿見, 高萩, 古河中等教育, 取手二, 永山, 那珂二, 下妻, 御所ヶ丘, 豊浦, 並木中等教育, 神栖四, 総和南
	《高等学校の部A部門》	朝日賞 常総学院	大成女子, 水戸女子, 常総学院, 明秀学園日立, 取手聖徳女子, 茨城, 霞ヶ浦, 水戸三	佐和, 日立一, 牛久栄進, 水戸一, 古河三
	《高等学校の部B部門》	朝日賞 並木中等教育	古河一, 境, 水戸桜ノ牧, 那珂, 竜ヶ崎一, 伊奈, 並木中等教育	鉢田一, 東洋大附属牛久, 取手松陽, 八千代, 鹿島, 緑岡, 土浦二, 日立二
	《大学の部A部門》	朝日賞 茨城	茨城, 常磐	茨城高專
	《職場・一般の部A部門》	朝日賞 古河シティWO	水戸市吹, 水戸交響吹, ひたちなか交響吹, 日立市吹, 古河シティWO, 聖徳WE	水戸一高OB吹, ル・シエル音楽団, 取手交響吹, 土浦吹, 阿見吹
マーチングフェスティバル	▶第25回東関東吹奏楽コンクール			
	高A	9月7日(土)	ザ・ヒロサワ・シティ会館	中A 9月8日(日) ザ・ヒロサワ・シティ会館
	高B	9月14日(土)	千葉県文化会館	小学 9月16日(日) 千葉県文化会館
	中B	9月21日(土)	よこすか芸術劇場	大学, 職場・一般 9月22日(日) よこすか芸術劇場
	《小学校の部》			笠原, 村松, 外野, 白方 三の丸, 千波, 高野
	《中学校の部A部門》			大島, 東海, 多賀 千波, 土浦三, 常北
	《中学校の部B部門》		水戸二, 勝田三, 境一	金砂郷, 泉丘, 水戸一 千代川, 水海道
	《高等学校の部A部門》		常総学院	大成女子, 水戸女子, 茨城 取手聖徳女子, 明秀日立
	《高等学校の部B部門》		伊奈	竜ヶ崎一, 水戸桜ノ牧, 並木中等教育, 境 古河一, 那珂
	《大学の部》		茨城	常磐
	《職場・一般の部》			古河シティWO, 水戸市吹, ひたちなか交響吹, 水戸交響吹
マーチングフェスティバル	▶第19回東日本学校吹奏楽大会			
	中B	10月12日(土)	石川・金沢歌劇座	中B 10月12日(土) 石川・金沢歌劇座
	《中学校の部B部門》	勝田三	水戸二	水戸二
	▶第67回全日本吹奏楽コンクール			
	高校A	10月20日(日)	愛知・名古屋国際会議場	常総
	《高等学校の部A部門》			
	▶第56回茨城県マーチングフェスティバル			
	《小学校バンドフェスティバルの部》	8月18日(月)	日立市池の川さくらアリーナ	
	朝日賞 石川	石川	浜田	
	《A部門(中)》	大島 笠間 JM infinity, 岩瀬西	多賀, 勝田二, 常澄 豊浦	
	《A部門(高)》	大成女子, 大洗, 常磐		
	朝日賞 大成女子			
マーチングコンテスト	▶第18回東関東小学生バンドフェスティバル・第25回東関東マーチングコンテスト			
	《小学校バンドフェスティバル部》		浜田, 石川	10月6日(日) 小田原アリーナ
	《マーチングコンテストA部門》			
	中学校		多賀, 大島	
	高等学校		大成女子	勝田二
マーチングコンテスト	《マーチングコンテストB部門》		笠間 JM infinity	
	小学校			豊浦, 岩瀬西
	中学校			

アンサンブルコンテスト	▶第54回茨城県アンサンブルコンテスト			
	地区大会 (県東) 11月16日(土), 17日(日) 行方市文化会館, 神栖市文化センター	(県南) 11月21日(木), 22日(金), 24日(日) 小美玉市生涯学習センター	(県西) 11月16日(土), 17日(日) 結城市民文化センター	
	(県北) 11月16日(土), 17日(日) 常陸太田市民交流センター	(中央) 11月8日(金)~10日(日) 小美玉市生涯学習センター		
	県大会 (小) 12月14日(土) ひたちなか市文化会館小ホール	(大職一) 12月15日(日) ひたちなか市文化会館小ホール		
	(中・高) 12月21日(土), 22日(日) 牛久市中央生涯学習センター			
	《小学生の部》	金賞	銀賞	銅賞
	朝日賞 村松(Cl三)	千波(Fl三), 常磐(木四), 笠原(金八), 水海道(金八), 村松(Cl三), 常磐(金六), 村松(金八), 外野(金八), 白方(金八), 三の丸(木三), 千波(Cl四), 白方(打三)	五台(打四), 村松(木四), 五台(金八), 前渡(金六), 笠原(金六), 酒門(打四), 大洗(打四), 三の丸(Sax三), 外野(金五), 佐野(金八), 阿見(打三), 前渡(木三), 千波(金八), 大洗(金五), 大洗(金八), 新莊(打三), 酒門(金八), 外野(打五)	笠原(打三), 白方(金七), 大洗南C(金七), 五台(金七), 佐野(木六), 大洗南B(金七), 佐野(管六), 日の出(金四), 新莊(金五), 大洗南(金六), 日の出(木六)
	《中学校の部》			
	朝日賞 豊浦(打六)	大島(打三), 総和南(打四), 多賀(木八), 大島(金八), 豊浦(打六), 茨城(Cl四), 並木中等教育(Cl三), 古河中等教育(打四), 金砂郷(打三), 茨城(金八), 大島(木八), 千波(打五), 東海(打三), 水戸二(木四), 笠間(Fl三), 水戸二(打八), 友部(金四)	取手聖徳女子(木四), 総和(Sax三), 御所ヶ丘(Sax五)泉丘(木八), 勝田三(Cl三), 境一(Fl三), 多賀(金八), 清川(Sax四), 東海(Fl四), 藤代南(金五), 境一(Cl四), 水戸一(Fl四), 泉丘(金八), 藤代南(木三), 土浦三(木七), 古河二(Fl三), 守・愛宕(打四), 取手一(木八), 下館南(Cl四), 田彦(Cl四), 阿見(金八), 大久保(Cl八), 水海道(金四), 取手一(打五), 千波(金八), 総和北(打八), 古河一(木三)	大野(木三), 大野(金六), 守・愛宕(Cl五), 水海道西(金八), 御所ヶ丘(金六), 鹿島(打五), 土浦三(Cl三), 大洋(Sax三), 取手一(金八), 清真学園(木五), 大洋(木七), 波崎三(管六)明野(Cl三), 御所ヶ丘(木六), 磯原(木八), 鹿島(木八)
	《高等学校の部》			
	朝日賞 常総学院(Sax四)	常総学院(Cl八), 茨城(打七), 並木中等教育(Cl四), 常総学院(Sax四), 取手聖徳女子(木八), 大成女子(木六), 水戸一(Cl四), 境(打七), 茨城(Cl四), 取手聖徳女子(管八), 大成女子(木八), 大成女子(金八), 常総学院(金八), 水戸三(Cl四)	茨城(金七), 牛久栄進(木八), 日立一(Fl四), 牛久栄進(Sax三), 古河中等教育(打五), 竹園(木八), 水戸三(Cl三), 並木中等教育(Fl三), 清真学園(木五), 土浦一(Cl五), 日立一(Cl八), 明秀学園日立(Sax八), 並木中等教育(打三), 取手聖徳女子(金八), 伊奈(Cl三), 竜ヶ崎一(Cl四), 水戸女子(Fl三), 霞ヶ浦(Cl四), 境(Cl四), 明秀学園日立(Fl四), 水戸女子(Sax三)	霞ヶ浦(Sax四), 水海道一(金八), 清真学園(Sax四), 明秀学園日立(金八), 水海道一(木八), 竜ヶ崎一(金八), 日立二(Trb四), 錆田一(木八), 古河三(Cl五), 下妻一(Sax五), 古河中等教育(Fl四), 日立北(打三), 波崎(木三)
	《大学の部》			
	朝日賞 茨城(Sax八)	筑波(Cl七), 茨城(金四), 茨城(Sax八)	筑波(打四), 常磐(Trb四), 茨城高専(金八), 茨城(金五)	流通経済(管七), 茨城高専(Sax四)
	《職場・一般の部》			
	朝日賞 古河三中OB吹B(Cl四)	古河シティWO(打四), 聖徳WE(管八), 古河三中OB吹A(Cl四), 古河シティWO(Fl三), 古河三中OB吹B(Cl四), ひたちなか交響吹(Cl四), 古河シティWO(金五)	サカイWS(Fl三), 聖徳WE(打三), 取手交響吹(金四), 聖徳WE(Trb八), "Legend Of Dragon"(金四), メイプルローズファゴットE(Fag四), 阿見吹(金八), 佐々木ヶ崎サクソフォンソサエティ(Sax六), ひたちなか交響吹(Trp六), 水戸市吹(木四)	サカイWS(金四), ひたちなか交響吹(Hrn三), 取手交響吹(Trb四), 水戸市吹(Hrn三), 水戸内原吹(Cl三), 土浦吹(Cl七), 愛♡IWO(管四)
	▶第25回東関東アンサンブルコンテスト	令和2年1月25日(土), 26日(日) 宇都宮市文化会館		
	《小学生の部》			
		千波(Fl三), 村松(Cl三), 笠原(金八)	水海道(金八), 常磐(木四)	
	《中学校の部》			
		多賀(木八), 豊浦(打六)	大島(打三), 大島(金八), 並木中等教育(Cl三), 総和南(打四)	茨城(Cl四)
	《高等学校の部》			
		大成女子(木六), 常総学院(Sax四), 常総学院(Cl八)	水戸一(Cl四), 並木中等教育(Cl四)	茨城(打七), 取手聖徳女子(木八)
	《大学の部》			
			筑波(Cl七), 茨城(金四)	
	《職場・一般の部》			
		古河シティWO(Fl三), 古河シティWO(打四)	古河三中OB吹B(Cl四), 聖徳WE(管八)	ひたちなか交響吹(Cl四), 古河三中OB吹A(Cl四)

令和元年度県吹連後援

# 演奏会の記録

(加盟団体のみ)

4月	県立並木中等教育	第21回定演	12月	水戸ユースWO	第47回定演
	取手交響吹	第17回定演		県立水戸三高	クリスマスコンサート
	県立藤代高	第36回定演		茨城大学	2019 冬のコンサート
	高萩市吹	第30回定演		茨城高・中	第60回定演
	県立緑岡高	第12回定演		リベルタ・ウィンズ	第10回定演
	県立古河中等教育	第4回定演		水戸市吹	第48回定演
	水戸交響吹	第22回定演		結城市吹	第21回定演
	明秀日立高	第7回定演		サカイWS	第1回定演
5月	土浦吹	第10回定演	1月	取手交響	第18回定演
	茨城高・大成女子高	第5回ジョイントコンサート		水戸市立浜田小	合同ニューアイヤーコンサート
	県立水戸三高	第24回定演		水戸市立笠原小	第28回定演
	ひたちなか交響吹	第22回定演		常陸太田市民吹	第37回定演
	県立水戸桜ノ牧高	第26回定演		古河シティWO	第10回ウインターファミリーコンサート
	ひたちなか市立大島中	第33回定演		県立明野高	第16回春季演奏会
	ひたちなか市立佐野中	第39回定演		ルシエル音楽団	第16回定演
	日立市立大久保中	第9回定演		ネクサスプラスバンド	ネクサス・プラスバンド25th Concert
6月	日立市吹	第36回定演	2月	常磐大	第35回定演
	ひたちなか市立田彦中	第28回定演		水戸市立浜田小	令和元年度ファイナルコンサート
	しもだて吹	第2回定演		水戸内原吹	第9回定演
	大成女子高	第51回定演		筑波研究学園都市吹	午後の演奏会23「世代をつなぐメロディー」
	霞ヶ浦高	第6回定演		常総市立水海道小	ありがとうコンサート
	県立伊奈高	第25回定演		県立水海道二高	第21回定演
	県立多賀高	第4回定演		下妻市立下妻中	第13回定演
	水戸ユース ウィンドWO	第47回定演		古河市立古河一中	第20回定演
7月	東洋大牛久高	第54回定演	3月	取手聖徳女子高	第31回定演
	筑波大	第81回定演		筑西市立下館南中	第3回定演
	県立日立二高	第18回定演		茨城大学	第61回定演
	古河シティ吹	第22回定演		境町立境一中	第26回定演
	県立太田一高	第24回定演		県立那珂高	第25回定演
	常陸大宮市立二中	第14回定演		常磐大学高	第28回スプリングコンサート
	茨城パルナッソスWO	第10回定演		県立下妻二高	第5回定演
	阿見吹	第37回定演		常総市立水海道西中	第22回定演
8月	ソシアスクラリネットE	ファミリーコンサート	4月	大成女子高・県立日立一高	フレッシュバンドコンテスト
	ひたちなか市立大島中	七夕コンサート		県立江戸崎総合高	第8回定演
	あゆなまみあな吹	第10回記念定演		県立古河一高	第7回定演
	常陸太田市内中	第23回常陸太田市中学校合同演奏会		霞ヶ浦高	spring concert2020
	古河吹	第50回定演		県立伊奈高	スプリングコンサート2020
	県立古河三高	第42回定演		ひたちなか市立勝田一中	第36回定演
	県立下館二高	第34回定演		県立土浦二高	第22回定演
	筑波研究学園都市吹	第33回定演		県立牛久栄進高	第29回定演
10月	しもだて吹	つくばね音楽祭	5月	吉河市立総和南中	第22回定演
	霞ヶ浦高	Autumn Concert 2019		日立市立多賀中	第13回定演
	水戸シンフォニックE	第33回定演		県立境高	第31回定演
	県立伊奈高	オータムコンサート2019		坂東市立猿島中	猿島市立中学校合同演奏会
	野良猫合奏団	秋の気まぐれコンサート		常総市立水海道中	第13回定演
	しもだて吹	だて吹スマイルコンサート		土浦日大高	第51回定演
	日立市吹	ポップスコンサート		古河市立三和北中	第18回定演
	筑波大	第82回定演			

※後援名義申請のあった演奏会を記載しております。

今回の特集は、令和2年度行わ  
れます創立60周年記念事業について  
載せました。

最後になりますが、55号の機関  
誌に原稿をお寄せいただいた方々  
に心から敬意と感謝を申し上げ  
ます。

今年度は9月下旬に国民体育大会が開催され、開会式では常総学院高等学校と県立大洗高等学校が見事な演奏を披露しました。特に活躍された団体は、コンクールA部門では、常総学院高等學校が全国大会へ出場されました。中学校B部門ではひたちなか市立勝田第三中学校と水戸市立第二中学校が東日本大会へ出場

広報委員長 牧野英一

## 後援名義申請の方法

加盟団体について  
は吹連HP  
「関係書類」より  
申請書をダウン  
ロードし、メール  
にてご提出くだ  
さい。